

## 2018年1月（第136回）例会のご案内

やいろ鳥の会 会長 坂本 勲

HP <http://khi-yairo.org/>

E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

○ 今月の親講座として21日(日)に森田先生の  
講演会があります。

会場 高知市文化プラザ かるぼーと 11階

時間 午後1時半から午後4時

講師 森田洋司鳴門教育大学特任教授

お誘いあわせの上是非ご参加ください。予約不要。

駐車場は地下1F~3F

講演のテーマ

『生きづらさ』を生きる  
子ども・若者たちに  
今、私たちは何ができるのか

年の瀬を迎え慌ただしいことと存じます。お正月をひきこもる子どもと共に祝う事ができますようにと願っています。働けないからダメという思考の呪縛から解放されると世の中が違って見えてきます。親の気持ちも随分楽になり子どもと気持ちのやり取りができるようになります。そのことが回復への近道になることもあります。

新年には一年の計を立ててみては如何でしょうか。ひきこもりに関連することでもなくとも構いません。親が心豊かに生きていくために何かに意識的に取り組んでみるのも良いかもしれません。

### 京都の山田さんご一行

12月18日から19日まで京都ライフアートの山田孝明さんと若者3名がといろに来てくれました。高知の若者との交流、高知市社協と高知県障害福祉課・支援センターとの意見交換、親の相談会などと過密スケジュールでした。全国的にも先進的な取り組みをしている方においでいただくと全てが活性化されるように感じるのは私だけでしょうか。できるだけ参考にして実践できることは取り組みたいと思います。

親の相談会は個人面談形式で行われましたが、親の顔が生き生きするような変化が得られて本当に良かったと思います。平成30年4月には宇治市で高齢化家族の交流会のお誘いもありました。行ける人を募って参加したいと思います。

### 前回の親講座

12月の親講座は10月に予定していた台風でお流れになった大崎先生の『ひきこもりをどう理解するか』という講座を仕切りなおして開催しました。全国どこの支部でもひきこもる子どもと共にどう生きていくのかという価値観ないしは哲学の問題が大きな課題として横たわっています。ひきこもりの原因を当事者、親、家族に求めてしまうとどうしていいのかという問題は堂々巡りに陥り家族が変化していく道を閉ざしてしまうように思えます。

12月17日の講座は20名が参加して前半は大崎先生のお話、後半は2グループに分かれてグループ・カウンセリングを行いました。

最初は希望について話されました。大崎先生も大変厳しい状況にありますが、たんぼ

ぽで活動していて不思議な幸せを感じている。他の人の役に立てるという幸せを感じている。人のために活動していると自分をサポートしてくれる人が現れる、不思議な幸せが自分の所に来てくれる。自分は困っている他の人を助けることでまた別の人に助けられている。そうして、たんぽぽ教育研究所を維持できている。

問題が起こると誰もがその問題を解決しようとするが、解決しようとするよりもその問題を理解することの方が先だ。①ひきこもりは家庭に問題があるのではない。本人や個人の責任を追及するのは明確に間違っている。②50年前にはひきこもり、不登校は無かった。従って個人の問題ではなく社会の方が変わってしまった結果として個人に影響が表れてきた。ひきこもりは個人の問題ではなく社会の問題である。③ひきこもりが解決するとはどういうことか。それは当事者が就労したり結婚したりできるという事ではない。人並みにという事は本人にとって果たして幸せなのか。人並みでない生き方や人生を認めなくてはならない。本人があるがままの自分を認め、受け入れ、許すことができたときひきこもりは解決する。ありのままの自分を受け入れて本人が安心してひきこもることが大切だ。そして、自分にできる事を少しずつやってみる。少しずつ変えてみる。ひきこもりの解決のマニュアルは無いのだから。

◆子どもの気持ちに寄り添う。◇子と親の信頼関係を築く。そのためにも本人の話聞く。肯定的に、共感的に聞く。全てを肯定的に聞く。本人の言葉を自分の言葉で補いながら聞く。耳で聞くだけでなく体すべてで聞く。言葉の背景を聞く。親にとって本人の声を聞くことは人生で一番大切なことだと思って聞く。◇我が子の事を親は分かっているかないと覚悟する。◇自分の価値観を子どもに押し付けない。とにかく理解しようと努力する。理解と共感で本人は変わる。◇何か一つの正しい考え方などは無い。親自身がどう生きるかが大切。◇本人の自己肯定感を育てるように聞く。本人の言葉を全肯定しながら聞く。自己肯定感が十分できると次のステージへ行ける。◇完全な親や支援者でなくてよい。あるがままの自分であること。◇親自身が心豊かに生きることを心がける。心豊かに生きるためには小さな命にも愛情を注ぐ。小さな花や草や鳥のさえずに優しく寄り添えるようになる。◇親はありのままの自分で生きていく。ありのままに生きていくという事を受け入れると楽に生きていけるようになる。人の心の痛みに関心する。良い生き方をしていると良い生き方をしている人に出会える。

◆ひきこもる子を持つ親としてどう生きるか。◇子どもを治すという立場に立たないで社会の方を治すという立場に立つ。◇ひきこもりは本人の責任でも家族の責任でもない。当事者や家族を孤立させる立場には立たない。◇今の社会でひきこもるとは自己防衛行動である。以上のような事を大切に心の底に持つことで自分を支えていけるようになる。

◆親の会で親同士のきずなを深めることは子どもに良い影響を与える。

親講座の終わりに提出してもらっているコメントには\*大崎先生の講座は何回も聞いていますが、聞くたびに理解が深まる様に思います。ひきこもりの子供とどう生きていくのかという哲学が必要だと思います。\*心の持ち方を教えていただいて良かったです。\*大崎先生の話は何度も聞いていますが、聞くたびに力をもらいます。\*先生のお話を参考にして子供と向き合っていこうと思いました。\*皆さんのお話からも勇気をもらいました。\*先生が最後に言われたことが心に残りました。自分の家庭の大変さばかり考えてはいけなさと感じました。\*何よりも親自身が「消化」をして親としての「ひきこ

もり哲学」を持つということが印象的でした。

## 1月は公開講演会です

### 1月21日(日)は 公開講演会

公開講演会は高知県の自殺対策強化事業の補助金で運営されています。

日時 1月21日(日) 13:30～16:00 無料です

★13:00 開場

★13:30～13:50 主催者挨拶

★13:50～16:30 講義、休息、質疑応答

テーマ 「生きづらさ」を生きる子ども・若者たちに

今、わたくしたちは何ができるのか

講師 森田洋司鳴門教育大学特任教授

会場 高知市文化プラザ かるぽーと 11階 大講義室

高知市九反田 2-1 ☎088-883-5011

公開講演会のため1月の親講座はお休みです

### やいろ鳥の活動カレンダー

◆1月6日 土曜日 といろ始め 年始のご挨拶その他

◆1月21日・日曜日 公開講演会 講師 森田洋司鳴門教育大学大学院特任教授

午後1時30分から4時 かるぽーと 11階 大講義室

公開講演会のため1月の親講座はお休みです

◆2月25日・日曜日 ひきこもり つながるーかんがえる 対話交流会 in 高知

KHJ家族会本部主催 赤い羽根基金補助金で全国展開している交流会です。

午後1時半から4時半まで

東部健康福祉センターで 参加費 1000円の予定

◆3月 親講座 松田勝先生

### 地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜～金曜に県立精神保健福祉センター ☎088-821-4966 又は ひきこもり地域支援センター ☎088-821-4508 で受け付けてもらえます。庁舎は移転しましたが(移転先は高知市丸ノ内1-7-36 興林会館4階)電話番号は変わりません。お気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は県庁の駐車場に止めてください。面談の場合は先ず電話で予約をとってから訪問するようにしてください。

## 年会費の払い込み

平成 29 年 8 月から平成 30 年 7 月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

写真や県外の親の会の会報やタイムリーなお知らせを適宜配信しています。ご希望の方は会長あてにメールを送ってください。 [Ja5cin@arion.ocn.ne.jp](mailto:Ja5cin@arion.ocn.ne.jp) です。

**電話相談** 随時電話相談をお受けしています。携帯 090-3184-8109(坂本)まで。

## といるのクリスマスパーティーから

12月25日は今年最後のといる開所日でした。ささやかなプレゼントとクリスマスケーキを準備して恒例のクリスマスパーティーを開きました。持ち寄ってくれたり当番のお母さんが作ってくれた料理を食べました。去年よりもたくさんの若者が集いいろんな話に花が咲きました。お開きは4時をだいぶ超えましたが最後に大掃除をして今年一年のといるが終わりました。みなさんありがとうございました。来年のといる始めは6日(土)からです。

パーティーには遠くから参加してくれた方や久しぶりに顔を見せてくれた方がいて嬉しかったです。



(株)相愛での薪割仕事ははじめは5日の金曜からですので皆さんよろしくお願ひします。監督に行ってくれる親御さんや支援者の方を募集しています。坂本までご連絡下さい。

## 追伸

1月21日の講演会の準備のために人手がいります。当日午後1時にかかるぽーとの会場入り口においでください。よろしくおねがひします。